

# 言葉を学ぶ国語科授業 1年

1年1組の国語科の授業を参観しました。言葉をつなげて文を作る勉強でした。まず、「どんな」「何を」「どのように」「どうした」と、4つの言葉のグループを示して、「青い」「魚を」「もぐもぐ」「食べる」というようにつなげさせます。何をつなげてよいのではなく、意味がつながるようにつなげるのがポイントです。子供達は、黒板の言葉をつないで各自のノートに文を書いていきました。感心したのは、姿勢です。聞く時、書く時、待つ時、とてもいい姿勢で取り組んでいました。「ノートが左ページになったら、ノートはお腹の前よ。」と、そこには先生の細やかな指導がありました。ノートに書いたらタブレットでノートを撮影し、ロイロノートの資料箱「ことばあつめ」に提出します。学習内容も学習規律も基礎をしっかり身に付け頑張る1年生です。

